阿賀野川えとこだプロジェクト × 阿賀野川エコミュージアム → あがのがわ環境学習ツアー & ツアー&ネットショップ 阿賀の宝 ものがたり
新潟県
第30号
2020.3.25

阿賀野川 え〜とこだより

aganogawa E-toko dayori

「新江用水の桜」（阿賀野市保田）

もくじ

特集1　阿賀流域再発見・連続ツアー講座2019レポート　2
・【第3回】水の恵みの今昔・その光と影
特集2　阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム（第9回）誌上開催！　4
令和元年度ロバダン開催レポート　7
新潟水俣病の学習用教材が完成！　8
インフォメーション

阿賀野川流域の地域再生が10年を迎えて

この10年の成果を踏まえた新たな1年を迎えるに当たって

新潟水俣病問題が今も続く阿賀野川流域において、「FM事業」（※1）と呼ばれる地域再生の取組がスタートして、およそ10年ほど経過しました。熊本県水俣市では、90年代初頭から「もやい直し」（※2）と呼ばれる地域再生の取組が始まっていましたが、それらとは異なる阿賀流域らしい地域再生、いわば〝新潟版〟もやい直しとでも呼ぶべき独自の地域再生を進展させてきました。

現在では、流域の今昔を多様な視点から学び直す機会を通じて、新潟水俣病問題などの光と影を再発見するスタイルへと結実しましたが、その集大成とでも言うべき取組の一つが、令和元年度を通じてのべ6日間にわたって展開してきた「阿賀流域再発見・連続ツアー講座」でした。また、ここ2年間は、FM事業で得られた成果をもとに、小・中学生向け新潟水俣病学習用の教材が2種類も制作され、阿賀野川流域市町の小・中学校に普及し始めています。

この10年で様々な成果が充実してきたこともあって、令和2年度からはやや規模を縮小して新たな1年を迎えます。今後も変わらぬご支援・ご声援を、何とぞよろしくお願いいたします。

※2水俣病で壊れた地域の人と人の絆、人と自然との関係を再び紡ぎ直すこと。　※1「阿賀野川え〜とこだプロジェクト」のこと。詳細はP.8参照。

この情報誌は環境省の補助を受けて新潟県が発行しています。

阿賀野川流域の情報はネットで確認!

本サイトでは、流域イベント情報などを中心にほぼ毎日記事を更新しています。

この春のイベント情報を始め、阿賀野川流域に関する情報を幅広く掲載していますので、ぜひご覧ください!

モバイル端末にも対応しています! 左のQRコードから読み込むか、「あがのがわ環境」で検索してください。

イベント情報 | 四季の自然 | ツアー&アクティビティ | 食・グルメ・産物 | 特集！阿賀野川ものがたり | 環境・地域再生 | ネットショップ | 流域スポット・施設案内

阿賀野川流域の情報発信サイト　**阿賀野川え〜とこだ!流域通信**

あかのがわ環境

https://aganogawa.info/

パネル作品をネットで貸出中！

これまで FM 事業で制作してきたパネル作品の貸出しは、「阿賀野川え〜とこだ!流域通信」からお申し込みできます!

ご興味をお持ちの方は、「阿賀野川え〜とこだ!流域通信」にアクセスしてください。

「阿賀野川え〜とこだプロジェクト」とは？

正式には「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」（略称FM事業）と言い、阿賀野川流域の各地域が今も続く新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」をつむぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい地域づくり」を目指して始まったプロジェクトです。

阿賀野川え〜とこだ！憲章（事業理念）

私たちは新潟水俣病に学び教訓を伝承することで、負の遺産から新たな価値を創造していくことを目指します。阿賀野川流域の宝物を広く内外に発信しながら、公害により失われた人と人、人と自然、人と社会の絆をつむぎ直していきます。地域を愛する人が地域の未来をつくる「流域自治」の確立へ向けて行動します。　（阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業推進委員会）

編集後記

第30号はいかがでしたでしょうか？

令和元年度は、最後に新型コロナウイルスの影響を受けましたが、年間を通してみると、新しい試み「阿賀流域再発見・連続ツアー講座『阿賀野川ものがたり』」をのべ6日間、452名もの方々にご参加いただき開催することができました。

なお、来年度から「阿賀野川え〜とこだより」の発行は年2回となります。次号は10月ころの発行を予定しています。

今号表紙の写真「新江用水の桜」

江戸期に開削された新江用水は、阿賀野川と並行して流れて、下流に至る阿賀野川右岸沿いの田畑を潤しています。昔から桜の名所として知られ、現在の桜も昭和55年に旧安田町制20周年を記念して、両岸に植えられました。

阿賀野川え〜とこだより 第30号
発行：新潟県（※環境省補助事業）　発行日：2020年3月25日
企画編集：一般社団法人あがのがわ環境学舎（〒959-2221 阿賀野市保田3866-1）
TEL.&FAX. 0250-68-5424
aganogawa@niigata.email.ne.jp

阿賀野川え〜とこだ!流域通信
https://aganogawa.info/